

## 令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(都道府県分)個票

都道府県名 **高知県** (都道府県: **高知県**)  
 本事業の担当部局名 **地域福祉部少子対策課**

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	1-(1) 結婚支援の取組を行う結婚支援センター等の開設・運営、同センター等におけるマッチングシステムの構築・高度化等により、各地域における結婚支援の基盤を整備するための取組(ただし、施設整備に係る部分は除く。)		
個別事業名	結婚支援システム(マッチングシステム等)機能追加事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日		
所要見込額	1,815 千円 補助率: 1/2 (交付金所要額: 907 千円)		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、若い世代の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大することを基本目標の一つとし、「(ア)ライフステージの各段階に応じた取り組みのさらなる推進」、「(イ)官民協働による少子化対策を県民運動として展開」及び「(ウ)女性の活躍の場の拡大」で構成している。</p> <p>また、(ア)の具体的な施策として、</p> <p>①出会いの機会の創出          ②安心して妊娠・出産できる環境づくり          ③安心して子育てできる環境づくり          ④ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>の取組を行うこととしており、本事業については、上記取組の①に位置づけられる。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>【これまでの取組・現状】          本県では、出会いや結婚への支援を希望する独身者への出会いの機会の創出の取組をより簡便な方法で効果的に進めるため、平成26年7月から結婚支援システム「高知で恋しよ!!応援サイト」を開設し、出会い支援事業の紹介や出会いイベント等の参加申込や交際フォローを行っている。          平成28年1月からは「こうち出会いサポートセンター」を開設し、4月から会員制お引合せシステム「高知で恋しよ!!マッチング」を本格稼働し、平成29年8月からはビッグデータ機能を導入している。          ※令和元年12月末実績 会員登録者数752人(男性471人、女性281人)、閲覧数10,514人、引合申込数8,037人、引合成立数1,526組、交際成立数644組、成婚報告数47組</p> <p>【課題】          1 マッチング会員の増に向けた取組          マッチング開始年度(平成28年度)は月40人程の新規登録者がいたが、現在は月20人程となっており、新規登録者数が徐々に少なくなってきた。また、令和元年12月末現在の会員登録者752人を年齢別に見ると、20代は63人(8.4%)と若年者が少ない状況である。これらの原因の一つとしては、マッチングシステムの認知度が低いことが挙げられる。令和元年県民意識調査結果では、マッチングシステムの認知度は12.8%とまだ県民への周知が図られていない現状にある。          また、結婚を希望しても出会いにつながる行動を起こしていない独身者が多いことが挙げられる。内閣府「平成30年少子化社会対策に関する意識調査」では、結婚を希望している者で「適当な相手にめぐり会わない」と回答した者のうち、具体的な相手を探すための行動を起こしていない者が61.4%と最多を占めている。          そのため、マッチングシステムの認知度を上げ、県民に県の結婚支援事業の一つとしてマッチングシステムがあることを広く知っていただくとともに、結婚を希望していても行動を起こせていない独身者に対し、気軽に登録ができるよう、登録へのハードルを下げる必要がある。</p> <p>2 マッチング会員への支援          県が実施する結婚支援事業のマッチング率をみると、マッチングシステムは42.2%とであり、出会いイベント(24.5%)、婚活サポーター(27.6%)と比較してもマッチング率は高い。しかしながら、閲覧を重ねてもお引合せに結びつかない会員もあり、登録期間満了後、登録を更新しない会員が76.5%という状況である。一方、閲覧実績をみると、女性会員は、男性会員の3割弱程で、登録後一度もお引合せの申込をしたことがない女性会員が男性の約2倍を占めており、女性会員の活動活性化が課題となっている。          また、マッチングシステムの改善要望について、センター来所者に聞き取り(R1.10.1~R1.11.12 回答者数55人)を行ったところ、「自宅でいつでも検索できるため時間短縮になるので良い」「新しい会員が増えたかを自宅で確認できるので利用しやすい」との理由で自宅での検索閲覧機能を必要とした会員が65.5%(36人)であった。          そのため、自宅でもマッチングの検索・閲覧機能を導入するなど、特にセンターや出張登録閲覧会に来所しない女性に対し、閲覧と申込への行動を促すことで、お引合せ申込数、お引合せ数を増やし、マッチングシステムを活性化させることが必要である。</p> <p>【個別事業の内容】          ○マッチングシステムの改修          1 お試し検索機能の追加          ・マッチングシステムに会員登録を検討している方が、お相手に望む条件(年齢、職業、学歴等)に合う会員数を表示する機能の追加(「高知で恋しよ!!マッチング」サイト内に専用ページを追加)。お試し感覚で検索していただくことで広報効果を高めるとともに、登録への不安感、負担感を下げ、新規会員の登録に繋げる。          2 「高知で恋しよ!!応援サイト」のレスポンス化(スマートフォン対応)          ・現行の「高知で恋しよ!!応援サイト」は、スマートフォンでもパソコンと同様の画面であり、スマートフォンでは文字も小さく見づらい状況であるため、パソコン、スマートフォン及びタブレットの端末ごとに、HTMLやCSSを作成することなく単一のファイルで各端末の種類及びモニタサイズに対応した最適な表示が自動的にできるようにする(レスポンス化)。レスポンス化することにより、サイトの見やすさと操作性を高め、ホームページ閲覧者の利便性を向上するとともに、新規会員等の獲得を目指す。          3 自宅での一部検索閲覧機能の追加          ・会員がマイページ(自分のスマホ等)で、お相手のプロフィール(年齢、趣味、自己PR等)やお相手が異性に望む条件(年齢、身長、職業、年収等)についての情報を一部検索閲覧できる機能を追加。一覧表示した会員の詳細を自分のスマホ等で確認でき、気になる相手がいればブックマークをして、センターで確認することが可能になる。来所時の検索がスムーズに進むとともに、条件に合致した人数を示すことで、相手に求める条件を広げ、お引合せの可能性を高める。</p>		

※上記に加え、下記によりマッチングシステムの広報を併せて実施することでマッチングシステムの認知度向上を図る。

- ・婚活サブサポーターの活動として、地域の飲食店等にマッチングシステムのQRコード付き広報グッズを配置するとともに、地域の独身者等にマッチングシステムの情報提供及び登録への声かけを実施する(R2当初個票②-2、3)。
- ・うち出会いサポートセンターに配置する訪問相談員(R1補正個票①-2-①)が、応援団企業等への個別訪問時に併せてマッチングシステムの説明及び登録への声かけを行う(従業員への声かけが押し付けとならないよう周知方法の説明も併せて実施)。
- ・市町村広報誌や新聞・月刊タウン誌等によるマッチングシステム(上記システム改修の内容等)の広報を強化月間を設けて集中的に実施し、より効果的に周知を図る(R2当初個票②-2)。
- ・令和元年4月から実施しているブログによる情報発信(週1回マッチングシステム出張登録会や会員限定イベント等県事業の情報発信)に加え、InstagramやLINEなど他の媒体も活用しながら、SNSを活用した情報発信を強化する。

【次年度以降に向けた事業の方向性】

令和3年度以降も継続して、マッチングシステムの利便性向上、認知度向上の対策を講じて運用強化を進め、マッチング会員数とお引合せ数の増を図る。

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

愛媛県「えひめ結婚支援強化事業」

【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

	KPI項目	単位	目標値	
	・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	マッチングシステム会員登録数(R2年度末現在)	人	800
マッチングシステム登録数		人	300	
マッチングシステム自宅閲覧数		回	3,000	
マッチングシステムお引合せ数		組	400	
登録会員数に対するお引合せ成立数の割合		%	50	
「高知で恋しよ!!マッチング」アクセス数		件	71,000	
「高知で恋しよ!!マッチング」認知度		%	20	R1:12.8%
個別事業の内容	・市町村との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	本事業は、県主導で事業を展開するが、市町村においては、本事業の周知及び広報PRに協力いただく。 また、地域の独身者に対して、マッチングシステム以外の県の出会い支援事業(出会いイベント・婚活サポーター制度)の周知及び広報PRにも協力いただく。		
	・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	本事業には、県主導で事業を展開するが、民間事業者においては、高知家の出会い・結婚・子育て応援団として登録し、本事業の周知及び広報PRに協力いただく。 また、地域の独身者に対して、マッチングシステム以外の県の出会い支援事業(出会いイベント・婚活サポーター制度)の周知及び広報PRにも協力いただく。		
	・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 文化生活スポーツ部 県民生活・男女共同参画課  独身者に対して、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えるようなものになっていないか、また、多様性に関する配慮されているかについて、関係部局等と定期的に情報共有を行い、適時適切な方法で事業を進める。		
	・委託契約の有無及び契約方式	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 (事業の内容) 結婚支援システム(マッチングシステム)機能追加事業  (随契の理由) 平成26年度より運営している本県の結婚支援システム「高知で恋しよ!!応援サイト」は、株式会社愛媛電算が著作権を有する「結婚支援システム」をカスタマイズして導入したものである。 今回の機能追加は、「結婚支援システム」の中の「マッチングシステム」を修正する必要があるが、上記のとおり著作権を同社が有しており、同社以外では修正できず、同社に委託することがシステムの機能・コストの両面において最適であると判断されるため。		
・システム等導入に係る管財部局の確認	※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 取組名: 結婚支援システム(マッチングシステム)機能追加 有の場合の担当部局: 総務部情報政策課			